

春先に咲く花たち

花名	科・属	花・茎	葉	特徴
オキナグサ (翁草)	キンポウゲ科 オキナグサ属	花色は内側は暗紫色で花茎の 先端に一個下向きに付く(鐘形)。	根元の葉は長い柄あり、葉身は羽状に 2回枝分かれし、ギザギザあり。	山野の日当たりの良い場所に生る。 全体に白長毛が密生する。
ツチグリ (土栗)	バラ科 キジムシロ属	花は黄色・茎は白い	葉の裏側は白い綿毛が密生(白くなる) 2~4対の小葉からなる羽状複葉	キジムシロによく似る。根茎は焼く と栗のような味がする。
ミツバツチグリ (三つ葉土栗)	バラ科 キジムシロ属	花は黄色・茎は赤味を帯びる	葉は全て3小葉からなり、楕円形	根茎は食べられない
キジムシロ (雉筵)	バラ科 キジムシロ属	花は黄色・茎は赤味を帯びる	葉は5~7枚の小葉の奇数羽状複葉 頂小葉が一番大きい	丸く広がった株を、 キジが座る筵に見立てた。
オヘビイチゴ (雄蛇苺)	バラ科 キジムシロ属	花は黄色小さい	葉は5小葉だが茎の上部では3小葉 や1小葉もある	キジムシロ属なので、 赤い果実は作らない
ヘビイチゴ(蛇苺)	バラ科ヘビイチゴ属	花は黄緑色	3小葉からなり丸い	ヘビがいそうな所に生るので付いた名
ヤブヘビイチゴ(藪蛇苺)	バラ科ヘビイチゴ属	花は黄色(ヘビイチゴより大きい)	葉は濃緑色で卵形	果実は濃紅色で光沢がある
ホタルカズラ (蛍蔓)	ムラサキ科 イヌムラサキ属	花は青紫色 花弁の中央に 白い隆起した筋がある	葉は互生で倒披針形	花の色をホタルの光に たとえたもの
センボンヤリ (千本槍) (別名ムラサキタンポポ)	キク科 センボンヤリ属	花は春は白色で裏は紫色を帯び た舌状花、秋は蕾のままの閉鎖花 茎は春は10cm、秋は30~60cm	葉は根元から四方にロゼット状に広がる 春の葉は卵形(裏は白いクモ毛が密生) 秋の葉は倒状長楕円形	秋の閉鎖花を槍に見立てたもの 陽のさす時に開く。

参考文献：九州の花図鑑・山溪ハンディ図鑑・秋吉台で出会った花・他